

学生番号

氏名

- 1] 次の関数が調和関数になるように正の定数 $a > 0$ を定めよ.

$$u(x, y) = e^{ay} \cos(2x)$$

また, 求めた a の値についての $u(x, y)$ について, その共役調和関数 $v(x, y)$ がみたすべき方程式を書き下し, v を求めよ.

[解答] ラプラス作用素 $\Delta = \nabla^2$ を $u(x, y)$ に作用させると

$$\Delta u(x, y) = (\partial^2/\partial x^2)u(x, y) + (\partial^2/\partial y^2)u(x, y) = -4e^{ay} \cos(2x) + a^2 e^{ay} \cos(2x)$$

であるので, u が調和関数であるためには, $a^2 = 4$ が必要十分. $a > 0$ としているので $a = 2$.
共役調和関数を v とすると, コーシーリーマンの方程式から

$$\partial v/\partial x = -\partial u/\partial y = 2e^{2y} \cos(2x), \quad \partial v/\partial y = \partial u/\partial x = -2e^{2y} \sin(2x).$$

例えば $(0, 0)$ を基準点として, $(0, 0)$ と (x, y) を結ぶ曲線を γ とすると

$$v(x, y) = \int_{\gamma} \nabla v \cdot d\mathbf{x} + v(0, 0)$$

である. 特に γ を $(0, 0) \rightarrow (x, 0) \rightarrow (x, y)$ という折れ線として考えると

$$\begin{aligned} v(x, y) &= \int_0^x \partial v/\partial x(t, 0) dt + \int_0^y \partial v/\partial y(x, t) dt \\ &= 2 \int_0^x \cos(2t) dt - 2 \int_0^y e^{2t} \sin(2x) dt = \sin(2x) - e^{2y} \sin(2x) + \sin(2x) = e^{2y} \sin(2x) \end{aligned}$$

よって共役調和関数は $v(x, y) = e^{2y} \cos(2x) + \text{定数}$. (共役調和関数は定数を除いて一意に定まる.)

注意: ちなみに対応する解析関数は

$$f(z) = e^{-2iz}.$$